

島根県感染症情報(週報) 2012年 第50週 (12/10 ~ 12/16)

県内感染症情報 (概況)

1)全数報告感染症 (1~ 5類感染症) []は無症状病原体保有者を再掲
結核が7件[5](松江圏域1件、出雲圏域2件[2]、大田圏域4件[3])
報告されています。

2)定点報告 5類感染症

- 感染性胃腸炎** : 中部・西部で特に患者が増加しています。県内全域の定点あたりの報告患者数は21.8となりました。県庁薬事衛生課から冬季の食中毒警報が発表されています。手洗いをしっかり行い、食品の取り扱いにも注意しましょう
- RSウイルス感染症** : 西部と東部で流行が続いていますが、中部の流行は治まりつつあります。引き続き手洗いなど感染予防に努めましょう
- インフルエンザ** : 東部と中部で散発的な患者報告がありました。
- マイコプラズマ肺炎** : 浜田圏域で散発的な患者報告が続いています。
- 水痘** : 西部で報告患者数が増加しています。県内全域では例年並みの流行となっており、流行のピークとなっています

3)主な病原体の検出状況等

- 上気道炎・気管支炎** : RSウイルス、パラインフルエンザウイルス2型、コクサッキーウイルスA2,A5型、エコーウイルス18型、ポカウイルスが検出されています。
- インフルエンザ** : 東部で第46、47週にインフルエンザウイルスA2009型が検出されています。中部では迅速診断キットによりB型が検出されています。
- 感染性胃腸炎** : ノロウイルスG1,G2型、サポウイルスが検出されています。

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8188
Fax:0852-36-8356



(主な感染症の流行状況は、携帯でも確認できます)

主な感染症の流行状況

疾患名	全県	東部	中部	西部
感染性胃腸炎	↗	→	↗	↑
RSウイルス感染症	→	→	→	↗
A群溶連菌咽頭炎	→	→	→	→
水痘	↗	→	→	↗
インフルエンザ	→	→	→	・ ×
マイコプラズマ肺炎	↘	・ ×	→ ×	→

今週の流行状況の記号

流行している やや流行している
散 発 × 患者報告なし

過去4週の流行の推移

↑ 急 増 ↓ 減少傾向
↗ 増加傾向 ↓ 急 減
横這い ・ 報告なし



